

第34回技術研究発表会 梗概 <Ⅱプロジェクト・技術報告>

D.プロジェクト・技術報告

【HP 掲載No.D01】

| | |
|--|---------------------------------|
| 発表No. | D01 |
| タイトル | 鹿島が進めるインフラ維持管理とストック効果の研究開発 |
| 所属・名前 | 鹿島建設株式会社 後閑 淳司 |
| キーワード | ① 観光道路の運営 ② 道路維持管理 ③ インフラストック効果 |
| <p>当社は昨年取得した「熱海ビーチライン」の道路運営を実践し、自治体などが抱えるインフラ維持管理の課題解決に貢献することを目的に、「デジタルロード構想」として効率的な道路管理に取り組んでいる。</p> <p>また、技術研究所に「サステイナブルソサエティラボ」を設置し、地域経済の発展や生活環境の改善のためのインフラストック効果の評価技術とマルチハザードの広域的、時系列的な評価技術の研究概要を紹介する。</p> <p>これら2つの事例紹介からアーバンインフラテクノロジーとしてのデジタル化（DX）の重要性と当社のDX推進について報告する。</p> | |